熊谷市
記者クラブ取材情報

令和　3年　3月　29　日発表
担当課:農業委員会事務局

タイトル

くまがや農委だより全国コンクールで再度、日本一に

1．日時　令和３年３月３１日付の表彰

2．場所

3．事業概要

第２７回「農業委員会だより」全国コンクール　最優秀賞受賞
【主催】　一般社団法人全国農業会議所・全国農業新聞
【過去の受賞歴】
　平成７年第３回、平成１３年第８回、平成２８年第２３回に最優秀賞
　平成２０年第１５回優秀賞

審査対象広報誌は、令和２年１月から１２月までの１年間に農業委員会が独自に発行した広報誌「農業委員会だより」等です。
審査基準は①発行体制、②広報活動、③編集内容、④記事の書き方　⑤誌面内容となっています。加えて、平成２８年の改正農業委員会法の中で、農業委員会報の役割として「情報の提供」だけでなく「情報の公表」の観点も重要となり、誌面内容に①農業委員会からのお知らせ　②農業委員会活動報告　③地域農業情報を盛り込むことが求められています。同コンクールにおいては、全国各都道府県の代表となった広報誌の中から最優秀賞1点を選考するものです。

4．特徴やPRポイント

表紙に三世代で農業を営む家族を紹介して好評を得ています。
農業委員会のみならず、農業振興課や大里農林振興センターから新規就農の促進に向けた取組の情報や農地の利用促進に向けた情報等も提供しています。
また、農業委員や農地利用最適化推進委員が農業に関する思いを自由に発表する「農業よもやま話」、日々の農地利用最適化に向けた各地区委員の活動を紹介する「活動こぼれ話」のコーナーでは委員が自ら執筆するなど、読み手に農業委員会業務に関心を持ってもらう工夫を凝らしている点が高く評価されました。一度上位の賞を受賞すると３年間応募が制限される中で、平成２８年の受賞後、応募可能となった令和２年にも２回続いて最優秀賞を受賞しました。

5．その他

熊谷市農業委員会では、農業委員等による編集委員会を組織し、年４回（１月、４月、７月、１０月）各8,400部を発行。市内農家、農業法人をはじめ、近隣市町等に配布、市内各施設の他、JAくまがや直売所等に配置しています。

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当者　農業委員会事務局　主幹兼農政係長　森田志津子
連絡先　048-588-9985（直通）